

まのかが 愛媛風



vol. 1
創刊・春号
森町国保病院
広報委員会
平成24年4月発行



基本理念：私たちは、常に「いたわり」と「思いやり」の心をもち、病める人の心身ともに癒される病院づくりを目指します

広報誌の創刊にあたり

院長 川崎 和雄

お待たせしました。森町国保病院では、町民の方と職員の間をこたなく広報誌を発行することになりました。この広報誌は名称を「愛（ほのか）な風」といたしました。ほのかは心地よい風のように病院の情報発信したいとの職員の総意です。

国保病院で行っている医療の内容を詳しく御説明いたします。内科、外科、整形外科、泌尿器科の各医師から、診断、治療について広範囲の診療内容を伝えたいと思います。また、看護部門から、外来、入院の流れの中で健康回復のお手伝いの内容を御説明いたします。また、薬局、放射線科、臨床検査科、機能回復訓練室から、業務内容について御理解いただけるよう詳説いたします。栄養管理科からは調理・栄養指導、營養担当からは建物の保守管理について御説明いたします。窓口担当の医事係、また病院長の庶務係を含めた事務室の業務内容もお知らせいたします。

その他、誌面にはいろいろな企画を考えています。何となく知っていた事を、正確な知識へと磨いていくことができます。知っていることと健康増進に役立つ情報を連載いたします。ちょっとしたお楽しみの記事もあります。誌面が終わった時、次号が楽しみにになります。期待感がくわらぶつじになります。どうぞ読んで下さい。皆でこの広報誌を育てていきましょう。

◎花粉症の季節がやってきました！

今年も花粉症の季節がやってきます。日本人の約25%が花粉症だとわれています。花粉症とはいったいどんな病気なのでしょう？

アレルギー反応をおこす物質（抗原）が、鼻の粘膜で反応をおこし、鼻水、鼻づまり、くしゃみなどの症状を引きおこすのをアレルギー性鼻炎といいます。

このなかで、花粉が原因になっているものを、花粉症といいます。

◎主な症状

鼻の3大症状だけでなく、目の症状（かゆみ、なみだ、充血など）を伴う場合が多く、その他にノドのかゆみ、皮膚のかゆみ、下痢、熱っぽい感じなどの症状が現れることがあります。

北海道（道庁）で

とくで見られる花粉症

○シロカバ花粉は例年4月中旬から下旬に飛び始め、ピークは5月中旬から月上旬になります。

○アネ科花粉（牧草花粉）は例年5月上旬にピークが見られ、7月上旬まで飛散します。

○ヨモギ花粉は例年8月中旬から飛び始め、9月上旬にピークが見られ、9月下旬まで飛散します。



《自分でできる予防法》

- 吸入対策としては、次のことに気をつけてください。
- ①外出時にはマスクをする。
 - ②花粉が飛んでいる時は外に布巾や洗った物を干さない。
 - ③帰宅した時は外で衣類についた花粉を払い落としてから入る。
 - ④花粉のつきにくい素材の衣類を着用するようにする。

☆病院を受診する際のポイント

スプレーに診療をすすめるためにも、あらかじめマスクを取って自分の症状を把握しておくとおねがひします。また受診の前に、風邪だと思つて風邪薬を飲んだ場合、必ずそのことも先生に伝えてみましょう。

- 症状はいづれから始まったのか？
- くしゃみの回数、鼻かみの回数はいくつありますか？
- 目をかゆみや、異物感はあるか？
- のどに不快感はあるか？
- ぜんそくになつたことがあるか？
- なにについてアレルギー検査を受けて診察がスムーズに進みます。

〜新着仕医師の紹介〜

『2012年1月に』

赴任しました』

福原 一彦

昭和31年生まれの消化器内科医師

で『富原 一彦』と申します。

出身は九州の宮崎県都城で昭和50

年に防衛医科大学で入学して入学し

回5の年3月に卒業した30年選手で

す。卒後研修後は鹿児島県の大隈地域

で救急医療や消化器内科分野に携われ

る毎日を過ごして来られました。当時と

しては非常に特殊な医師部出身者のた

まじりか、現での出雲の地獄かあつ

たからつて、現方を教えますと医師と

しての色々な知識と技術を体得し得た

のかおられます。ここで、私の『産

科の鋸』を紹介いたします。それは中

國の古い医学書である皇清内経業

問(しつ)のついでに(でまん)に知れ

たれている一節です。

『上の医者は』

社会(世)を治す。

中の医者は人を治す。

下の医者は病を治す。

わかるに病を治す。

治すは医者有る。

しはすなわち

『上の医者は』



福原 一彦

「どのような言葉です。最新医療が日
々進歩している中、なんと30年前代
選れた言葉なんだと聞かれるかも
知れませんが、しかし、どんなに医学
が発達しても生きとし生けるものは
全て死ぬ定めにあるのは誰もが認識
している事であり、統計上でも日本
人の3人に1人は癌で死に、1人は
脳卒中で死に、かつ1人は心臓病で
死んでいるのが現状です。

そのような現状を踏まえて先人の言
葉をかみ締めてみると、大いなる興
深さを感ずる私なのです。与えられ
た文字数に制限があるので詳しくは
語れませんが、森田広報に投稿する
かおりました(笑) 癌にならなればと
闘い、共存する道を歩んでおられ
る方々の思いや心の内を推し量り、
そして気づい、医療職としてとるべ
き(あるべき)在り方を常に模索し
ながら職務にあたる。これこそが私
の医者としての心構えです。

そして、これこそが医療職と非医療
職を問わず医療機関に携わる全て
の職が常に考えなくてはならない
はなにかと述べている私です。市民
から『田中先生』と言われる限り、
生涯に1医者として「森田国民健康保
険病院」で勤務して参ります。

『患者満足度調査』についてのご案内

当院では、基本理念である「いたわり」
と「思いやり」の心をもち、病める人が心
身ともに癒される病院作りを目指し、病院
として、当院に来院及び入院された皆様
満足一回努力して頂くつもりです。今後
の医療カーrierの向上に役立てたいと考へ
ております。つきましては、左記の日程に
て『患者満足度調査』を実施しますので、
皆様のご理解と協力をお願いいたします。

実施期間

外来・・・5月中旬～6月中旬
入院・・・5月中旬～7月中旬

実施方法

外来・・・受付時時に説明をし、
調査票をお渡します。
1日に20名ほどに
お願いする予定です。

入院・退院が決まりましたら
担当者から説明をし、
調査票をお渡ししま
す。

回収方法

回収ボックスを設置します
ので投函して下さい。

調査結果は、集計後にこの広報誌の場を
通してお知らせいたします。皆様の貴重な
ご意見をお待ちしております。

お知らせ

なほ森町の病院は 『国民健康保険病院』と一口に？ ～国民病院の使命・役割～

舞島管内には、同じ公立病院でも松前町立松前病
院や豊万部町立病院等のように『町立病院』といっ
ている病院と、森田国民健康保険病院や本荘内町国
民健康保険病院のように『国民健康保険病院…国民
病院』といっている病院があります。

公立病院の使命と役割は、『町立病院』も『国民
病院』いずれも、地域住民の医療を確保し、地域住
民の福祉の増進に役立っていることですが、『国
民健康保険病院』は、更に、国民健康保険法に基づいて設置
された病院であるため、「予防と診療の一体的提供
(病気にあった時の診療だけでなく、病気になるな
いための保健指導等)を行う」役割も併せてもって
います。

現在の森田国民健康保険病院は、皆様もご存じの
とおり、「予防と診療の一体的提供」まで到達して
いないのが実情です。今後は、国民健康保険病院の
使命や役割を果たすべく、季節に關連した話題
(花粉症・感染症などの紹介)や最近の治療法等
を広報誌や講演会などを通して、患者様や市民の皆
様に少しでも提供できたいと思っております。

編集後記

人に愛するとして『愛(ほのか)』
と読みます。意味は ①ほんやり ②お
だやか ③なややか、等とありますが、
病院の情報をただよかて心地よい風のも
うに発信できたいなと思っています。

この広報誌を通じ患者様と職員との間
に「優な風」が吹くことを期待して、

この關係を築めることにかけても病院に
立てれば幸いです。今後とも

愛読いただきまます様よろしくお願ひ致し
ます。